

## 気象害抵抗性育種事業による雪害抵抗性候補木等の 雪害抵抗性検定林における特性について（抜粋）

気象害抵抗性育種事業で選抜した雪害抵抗性候補木は当該地域では、精英樹と同等以上の性能を保有していると考えられる。このため、これらの地域で抵抗性第二世代の優れた品種の開発を行うこととし、優れたものについては特定母樹として申請を目指す。また、継続的な開発のため、候補木も含めた育種集団を構築する予定（写真参照。詳細なデータについては後日公表予定）。



東秋局 52 号検定林における一般造林木（左）雪害抵抗性木同士の交配家系個体（右）  
左：樹高約 1.5～2m、右：樹高約 4.5m（H21. 5. 13 撮影、H15. 10. 1 設定、5 成長期経過後、  
山形県最上郡鮭川村）

雪害抵抗性木同士の交配家系個体の中には、雪による根元曲がりがない、成長が大変優れたものがある。